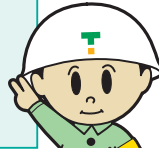


# 検査員の現場報告1



## 点灯していない！いつからなのか、どうしてなのか？

弘前事業所 工藤 政幸

月次点検の際に相談を受けて調査し、改修提案した事例をご紹介します。

### 〔状況〕

8月の下旬、月次点検でお客さまを訪問した際に、「いつからか分からないが、化粧品カウンターの照明が点灯しない。営業に支障はないが、見栄えが悪いため調べてほしい」との相談があり、調査を開始しました。

### 〔調査〕

月次点検を実施する前に調査することとし、照明が点灯しない化粧品カウンター3台への電源配線を確認しましたが配線が見当たりません。カウンターの床面にあるのではと考え、急遽事業所に2名の応援を依頼し、化粧品カウンターを移動させたところ、カウンターの下に電源用延長コードを発見しました。しかし、電圧を測定しましたが延長コードには100Vの電気が供給されておらず、被覆も大部劣化しており使用できる状態ではありません。さらに調べると、延長コードにはプラグも付いていませんでした。

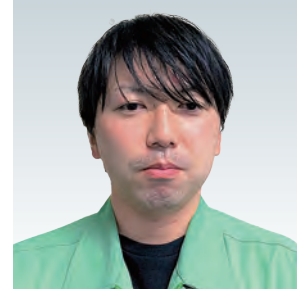
また、床ピット内にも電源配線は見当たりませんでした。

### 〔原因〕

改めて、お客さまに確認したところ「6、7年前にレイアウト変更があったかもしれない」とのお話があり、その時は電源用延長コードを化粧品カウンター近くに置いて使用すると考えて配線はしたものの、何らかの理由によりコンセントまでの接続工事が行われなかったものと推測しました。

### 〔提案〕

新しい延長コードを使用して化粧品カウンターに電源供給をすることも可能ですが、化粧品カウンター底面での隠蔽配線は、埃や湿気によるトラッキング現象を引き起こす可能性があります。お客さまに安全を考慮し目視点検できるよう、新たなコンセント増設による電源配線についてご提案させていただきました。

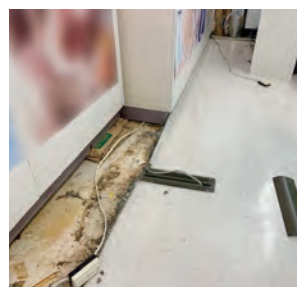


### 〔お客さまの声〕

「数年前とはいえ、まさか電源配線が敷設されていなかったとは思いませんでした。今使っている電気が、どういうルートで電源が供給されているか把握しなければいけないと感じました。急なお願いにも関わらず早急な対応と電気を安全に使用するための改修提案もいただき、大変ありがとうございました。これからも電気のことは保安協会に相談します」とお礼の言葉をいただきました。

### 〔まとめ〕

今回は、電源が供給されていないことが原因でしたが、電気が点灯しないということは、他にも断線や接触不良の可能性もあります。入室困難箇所や見えない箇所の異常は普段の月次点検で発見することは難しいです。電気使用場所は整理整頓、清潔に保つことを心掛けることで、漏電や火災のリスクも低下します。お客さまの目線に立ちながら、コミュニケーションに努めることを今後も大切にしていきたいと思います。



カウンター下の延長コード



撤去した延長コード